

平成24年度決算に基づく 健全化判断比率等の状況 (平成25年度公表) 福島県伊達郡桑折町		健全化判断比率	実質赤字比率 — % 連結実質赤字比率 — % 実質公債費比率 13.1 % 将来負担比率 41.3 %	実質公債費比率				
				区 分		22決算額	23決算額	24決算額
				分	公債費充当一般財源等額(繰上償還額・満期一括償還地方債の元金分は除く)	ア 427,401	414,979	431,968
					満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金(年度割相当額等)	イ 0	0	0
					公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰出金	ウ 109,051	130,144	93,508
					一部事務組合等の起こした地方債の償還の財源に充てたと認められる補助金又は負担金	エ 56,583	59,688	54,500
					債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの	オ 161,197	144,741	45,334
					一時借入金の利子	カ 0	0	0
					災害復旧費等に係るもの	キ 167,910	181,791	191,865
					災害復旧費等に係るもの(準元利償還金分)	ク 4,099	3,290	2,264
					事業費補正により算入された公債費	ケ 43,867	43,519	43,789
					事業費補正により算入された公債費(準元利償還金分)	コ 41,317	42,608	46,882
				密度補正により算入された元利償還金	サ 25,103	25,286	25,157	
				密度補正により算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎としたものに限る)	シ 1,534	1,540	1,535	
				(ア～カの計)－(キ～シの計)…実質的な公債費	シ C 470,402	451,518	313,818	
				標準財政規模	ス 3,468,601	3,434,198	3,364,721	
				キ～シの計	セ 283,830	298,034	311,492	
				ス～セ	セ D 3,184,771	3,136,164	3,053,229	
				単年度実質公債費比率 C/D×100	14.77036%	14.39714%	10.27823%	
				実質公債費比率(3カ年平均)	13.1%			
				将来負担比率				
				区 分		決算額		
				分	一般会計等の地方債年度末現在高	a	4,433,837	
					債務負担行為に基づく支出予定額	b	432,124	
					公営企業債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	c	1,727,748	
					一部事務組合等の起こした地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	d	960,878	
					退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額	e	995,567	
					設立法人の負債等に対する一般会計等負担見込額	f	0	
					連結実質赤字額	g	0	
					組合等の連結実質赤字額相当額のうち一般会計等負担見込額	h	0	
					充分可能 財源等	i	2,853,091	
					特定歳入見込額	j	130,152	
				地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	k	4,304,904		
				将来負担額(a～hの計)－充分可能財源等(i～kの計)…実質的な将来負担額	E	1,262,007		
				標準財政規模	l	3,364,721		
				分	災害復旧費等に係るもの	m	191,865	
					災害復旧費等に係るもの(準元利償還金分)	n	2,264	
					事業費補正により算入された公債費	o	43,789	
					事業費補正により算入された公債費(準元利償還金分)	p	46,882	
					密度補正により算入された元利償還金	q	25,157	
					密度補正により算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎としたものに限る)	r	1,535	
					標準財政規模(i)－基準財政需要額算入公債費等(m～rの計)	F	3,053,229	
				将来負担比率 E/F×100	41.3%			
				24年度実質公債費比率及び将来負担比率の主な項目の内訳				
				ウ 水道事業 2,506	下水道事業 91,002	b 堰向工業団地売却損失補填 380,694	d 伊達地方衛生処理組合 201,493	
				公立藤田病院組合 38,439	社会福祉法人借入金償還補助 8,717	その他 24,488	伊達地方消防組合 36,525	
				イ 伊達地方衛生処理組合 12,467	オ 利子補給 114	e 水道事業 38,127	j ふるさと融資貸付金償還金 88,000	
				伊達地方消防組合 3,594	その他 1,482	下水道事業 1,689,621	公営住宅使用料 42,152	
実質赤字比率		区 分		決算額				
実質赤字額		線上充用額		①	0			
		支払繰延額		②	0			
		事業繰越額		③	0			
標準財政規模		④		3,364,721				
実質赤字比率 ①+(②+③)/④				— %				
連結実質赤字比率		資金不足比率						
区 分		決算額		比率は、資金の不足額/事業の規模×100により算出				
実質収支		457,675						
一般会計等		357,090						
一般会計 (1)		357,090						
公営企業会計以外の特別会計		100,585						
国民健康保険特別会計(事業勘定)		(2) 99,561		事業の規模＝営業収益の額－受託工事収益の額				
後期高齢者医療特別会計		(3) 150						
介護保険特別会計(保険事業勘定)		(4) 874						
		(5) 0						
資金の不足額(負数)又は剰余額(正数)		224,047		※資金の不足額がないため「－」				
法適用企業		213,979						
水道事業会計 (6)		213,979		— %				
法非適用企業		10,068						
公共下水道事業特別会計 (7)		10,068		— %				
連結実質赤字額 (1)～(7)の計		A 0		(水道)事業の規模				
※連結実質赤字額は、赤字の場合は正数、黒字の場合は0と表示		315,955						
標準財政規模		B 3,364,721		(下水道)事業の規模				
連結実質赤字比率 A/B×100		— %		62,441				
規模の内訳		標準税収入額等		1,477,386				
		普通交付税額		1,623,756				
		臨時財政対策債発行可能額		263,579				
※ 決算額の単位は、全て千円。								
※ 桑折町の早期健全化基準及び財政再生基準(各比率連記)								
・実質赤字比率 15.00% — 20.00%								
・連結実質赤字比率 20.00% — 30.00%								
・実質公債費比率 25.0% — 35.0%								
・将来負担比率 350.0% — なし								
※ 桑折町公営企業の資金不足比率に係る経営健全化基準 20.0%								